

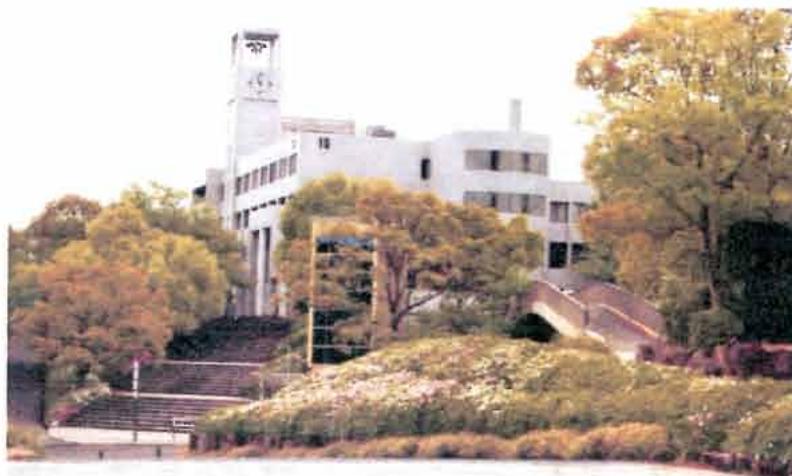
福山大学
図書館報

Library Announcement
Fukuyama University

第9号 2012.4

【目次】

福山大学全景・三蔵五訓	1
図書館利用のすすめ	
福山大学附属図書館長 田中久男	2
新生必読～図書館案内～	3
図書館利用について	
～先生方へのご案内～	6
近年の図書館利用統計	7
平成23年度福山大学附属図書館活動報告	8
平成24年度福山大学附属図書館主要行事予定	9
一般学外者の皆様へ	
～福山大学附属図書館をご利用ください～	10
本学へのアクセス（交通手段）・編集後記	11



（1号館側から見た15号館）



福山大学附属図書館 本館
（15号館2階）



福山大学附属図書館 分館
（34号館1階）

【福山大学全景】

～眼前には松永湾と備南の山並が広がり、

FUKUYAMA
UNIVERSITY



キャンパス（三蔵が丘）には若人の「希望」と「未来」が広がる～

【三蔵五訓】

- 真理を探究し、道理を实践する。
- 豊かな品性を養い、不屈の魂を育てる。
- 生命を尊重し、自然を畏敬する。
- 個性を伸展し、紐帯性を培う。
- 未来を志向し、可能性に挑む。



創設者、宮地茂著

図書館利用のすすめ

福山大学附属図書館長

田 中 久 男

『西洋事情』などで知られる福沢諭吉は、明治初期に日本の文明開化と啓蒙精神をめざした偉人の一人です。その彼が影響を受けたのが、凧（たこ）を用いて、雷が電気であることを証明した 18 世紀アメリカのベンジャミン・フランクリンでした。彼は、政治家や文筆家等の多才な顔を持っていますが、アメリカ初の公共図書館を設立したことは、あまり知られていません。この図書館はフィラデルフィアで 1731 年に、はじめは仲間が出資し合った会員制の図書館として出発しましたが、その後、徐々に同じような図書館がアメリカの都市に開設され、やがてアメリカの民主主義の精神を広め、すべての国民に平等に知の世界を開き、層の厚い良質の市民を育てるといふ理念のもとに、無料の公立図書館として、全国各地に発展していきました。

日本でもそのような理念のもとに、文部科学省令で学校には図書館の設置が義務づけられ、また同じように地方自治体にも、社会教育法により、「図書館の健全な発達を図り、もって国民の教育と文化の発展に寄与することを目的とする」という精神がうたわれています。それほどに図書館の存在意義は、大学をはじめとするいろんなレベルでの文化的活動を支える重要な施設として、社会に広く認知されています。

したがって、図書館を利用しないということは、みずから知の宝庫への扉をとざす結果になります。自己の知的成長を望まない退行的な姿勢を、知らず知らず育ててしまうことになります。それが 4 年間も続くというのは、あまりにももったいないことです。私は国内や海外で旅行して大学を訪れると、まず図書館に寄ります。どの大学に行っても、本部の建物と図書館の建物がひととききれいで目に付きますが、そのときに受ける印象が、大学全体の品格の印象や評価につながるがよくあります。まさに大学の知の顔は図書館だと、つくづく思います。福山大学の図書館は、そういう顔を持っているし、それに見合う中身も充実していると自負しています。33 万冊を超える蔵書と、学習のための有益な資料と快適な自習空間を用意して、皆さんの来館を心より待ち望んでいます。

大学図書館の役割は、利用者の研究、教育、学習の促進・活性化を支援することですが、それに加えて、大学が置かれている地域の住民の生涯学習のお手伝いや、文化の振興に寄与することも、開かれた図書館として期待されています。こうした図書館の役割を、急速にテクノロジーが進歩する時代の動きに合わせて、質量ともに充実したかたちで遂行できるよう、スタッフが一人丸となって日々努力を重ねていますので、皆さんの大いなる支援をお願いいたします。その一番よい方法は、図書館を頻繁に利用していただき、改善すべき点について声を寄せていただくことです。そうすれば、知の発見や創造、情報交換を求める者にとって、図書館が生き生きとした快適な場になることは間違いありません。

新入生必読 ～図書館案内～

本学でのキャンパスライフで、図書館を十分にご利用頂くためのご案内です。何よりも早く図書館を知り、慣れていただくために、まずは図書館の利用にあたっての基本的な事項をご紹介します。皆さんの図書館です。分からない事は遠慮無く、図書館職員にお尋ねください。有意義に図書館をご利用頂くよう、皆さんのご来館を心よりお待ちしております。

■開館時間

曜日	期間	通常期間中	長期休業中
月～金曜日		8:30～19:30	8:30～17:00
土曜日		8:30～16:30(本館)	8:30～12:30
		8:30～15:00(分館)	

■休館日

日曜・祝祭日及び、
本学の定めた休日

※開館カレンダーを両館で配布しています。
図書館HPからも確認いただけます。

■入退館

図書館に入る時は入館ゲートを通ってください。出る時は退館ゲートのバーを押しながら通ってください。貸出が済んでいない図書館資料を持ち出そうとするとブザーが鳴り、ゲートが閉鎖します。本を借りる時は必ずカウンターで貸出完了を済ませてから退館してください。

■貸出

本を借りたい時は、学生証（または図書館利用証）と借りたい本をカウンターへお持ちください。

右のシールが貼ってある資料は貸出ができません。図書館内でご利用ください。
(辞書類の参考図書、新聞、雑誌etc)



■返却

借りた本は直接カウンターへお返しください。

■貸出冊数と貸出期間

対象	制限	貸出冊数	貸出期間
1～3年生		3冊	15日以内
4年生以上		5冊	1か月以内
大学院生		10冊	1か月以内
教職員		200冊	1年以内

※資格試験問題集や文芸書など貸出期間が1週間のものは上記冊数とは別に、3冊まで借りることができます。

■購入希望

本学図書館に無い本が読みたい時は購入希望のリクエストができます。必要なものは直ちに購入し、入荷次第、本人宛にご連絡いたします。

■図書・文献の取り寄せ

本学図書館に無い本の他大学図書館からの取り寄せを希望される時はカウンターへお申し出ください。(図書館HP「文献複写・図書借受申込」からも申込み頂けます。)

図書館によくある質問 Q & A

Q. 本を続けて借りたい時はどうしたらいいのですか？

A. 学生証（または図書館利用証）と本を持ってカウンターにお越しください。予約が入っていないければ、続けて借りることができます。

ただし、資格試験問題集など続けて借りることができない図書もありますのでご注意ください。

Q. 本を返すのを忘れていたのですが…

A. 返却が遅れた方は学内掲示板に図書返却督促リストを掲示します。また、1週間以上返却が遅れると、一定期間貸出できなくなりますのでご注意ください。あなたが借りた本の返却を待っている人がいるかも知れません。借りた本は必ず期限内に返しましょう。

Q. 図書館でコピーができますか？

A. はい、できます。

ただし、図書館内の資料に限ります。「文献複写申込書」を記入し、カウンターへ申し込んでください。図書館以外の資料（ノート・授業プリント等）をコピーしたい場合には1号館の2階にある「コンビニ」でコピーできます。

(図書館コピー料金表)

白黒	全サイズ	10円
カラー (本館のみ)	A 3	70円
	その他	50円

【本館】（15号館2階）

正門より桜並木を通り抜けると「ロダン橋」が見えて来ます。左手に「時計台」があり、これが15号館で、この建物の正面玄関が附属図書館（本館）入口となっています。では、いざ館内チェック！

■新聞コーナー



全国紙・地方紙で毎日のニュースをチェック！
右手の「新着図書コーナー」では最新入荷図書を紹介しています。

■iPad



「iPad」の貸出もしています。
（本学学生のみ対象）

■自習用PCコーナー



授業の合間を有効利用し、レポートや課題に取り組みましょう。3台のPCがあります。カウンターで「利用申込票」を書いてください。

■ブラウジングコーナー



ソファに腰掛けて趣味やファッションの雑誌、文庫本を片手にちょっと息抜き！
DVDも視聴できます！

「ロダン橋」下から見上げた15号館この正面玄関が附属図書館（本館）入口です。

15号館正面玄関から、2階へ上がると附属図書館（本館）です。



■検索用PCコーナー



本館中庭に向かって8台の検索用PCが並んでいます。所蔵検索・貸出予約・購入希望リクエスト等にご利用ください！

■雑誌閲覧コーナー（国内雑誌／外国雑誌）



入館ゲートを直進すると「国内雑誌コーナー」「外国雑誌コーナー」と続きます。

■図書閲覧コーナー



入館ゲートを通り、すぐに左折、参考図書（辞書・事典）コーナーを過ぎると「国内図書コーナー」があります。

ブラウジングコーナーの脇には授業内容を説明した「シラバス」に紹介された「授業用参考書」や「資格試験問題集」のコーナーがあります。ご活用ください！

【分館】（34号館1階）

1号館側から薬学棟側へ歩いて行くと右手に新しいピッカピカの白い建物が見えて来ます。この1階に分館があります。では、いざ館内チェック！



薬学棟側から見た34号館

■ 閲覧コーナー



《南側》

静かに閲覧・学習するスペースです。春には窓からキレイな桜も見えます



《北側》

北側閲覧コーナーには情報検索用のPCが12台あります。
(左：検索性PC)

■ AVコーナー



視聴覚モニター8台
図書館所蔵のDVD等が
視聴できます。

■ 雑誌コーナー

ソファで新聞や
ファッション雑誌を
読みながらちょっと
息抜きを。



■ 学術雑誌コーナー

学術雑誌のコーナーです。
奥に見える電動書架にバックナンバーが並んでいます。洋図書も電動書架に配架しています。



書棚の中には約1年分のバックナンバーがあります。

■ 別置図書コーナー

シラバス参考図書、医療薬学関係資料、および新着図書が揃っています。医療薬学関係資料と新着図書は定期的に入れ替えています。



裏側の書架は薬剤師
国家試験対策資料の
コーナーです。分館の
資料も活用しつつ、
薬学部生は合格目指
してしっかり頑張りま
しょう！



他にも新聞コーナーや、文芸書などもあります。また、グループ学習室もありますので、友達と一緒にレポート作成等にご活用ください。

図書館利用について ～先生方へのご案内～

新たに「図書館報第9号」が発刊となり、新しく着任された先生方に図書館利用についてご案内いたします。

■図書館利用証

図書の貸出は毎回「図書館利用証」によって行います。新任の先生分は予めご用意しておりますのでカウンターにお申し出ください。

研究図書・雑誌の購読にあたっては本館(15号館2階)・分館(34号館1階)双方に「図書購入原議書(申請書)=ピンク色の用紙」がありますので、この申請書に必要事項をご記入の上、図書館職員へ提出し、必ず図書館から発注してもらってください。

■図書費

図書館ホームページの「My Library」をクリック、「利用番号」・「パスワード」を入力、「次へ」をクリックし、「予算執行状況照会」を選択すれば先生毎に予算(残)額が確認できます。

図書館に申請書を提出頂くと、発注されたものから順次予算が差し引かれ、残額が表示されます。

■相互利用

本学図書館が所蔵していない資料を他大学の図書館から取り寄せたい場合は、上記の図書館ホームページ「My Library」内にある「文献複写・図書借受申込」から申込み頂けます。

■図書館オリエンテーション

「図書館見学・利用説明」を年度始めより受け付けています。「シラバス」に紹介された「授業用参考書」のコーナーもあり、新年度授業開始にあたってゼミ生の図書館利用について説明を希望される先生は、予め希望時間帯・人数等をお知らせください。図書館職員が館内をご案内しながら学生に説明させていただきます。図書館ホームページにも「利用案内」・「図書館サービス」を紹介していますが、以下の点が基本的な説明事項になろうかと思えます。

- ① 蔵書検索(OPAC)
- ② 貸出・返却・予約
- ③ コピー
- ④ 購入希望リクエスト(学習のための必要な本を購入してもらえるサービス)
- ⑤ 相互利用(他大学からの資料(複写)取り寄せ)サービス
- ⑥ 自習用PC利用(Word・Excel等でのレポート作成に利用できます)

近年の図書館利用統計

統計項目	2008年度(H20)	2009年度(H21)	2010年度(H22)
蔵書冊数(図書)	319,300	324,400	329,000
全入館者数(月平均)	6,850	6,300	7,000
全入館者数(年間)	82,200	75,300	84,000
学外者入館者数	400	400	300
相互協力(取寄)件数	1,200	1,000	800
相互協力(提供)件数	1,600	1,500	1,300
全貸出冊数	14,900	17,300	19,300
学生貸出冊数	7,700	8,000	8,500
購入希望冊数	306	368	191
開館日数	287	286	288

** iPad 5台の延べ貸出日数(館外) **

年・月	日数(含祝祭日)	貸出件数	館内利用	学内行事
2011.01	6	15	---	1/26 サービス開始
2011.02	28	33	142	----
2011.03	31	34	51	3/1 春季休業開始
2011.04	30	35	282	4/8 前期授業開始
2011.05	31	91	190	GW(5/3~5)
2011.06	30	82	199	----
2011.07	31	49	171	前期試験期間
2011.08	31	42	95	8/6 夏季休業開始
2011.09	30	41	84	9/21 後期授業開始
2011.10	31	43	213	大学祭(10/21~24)
2011.11	30	100	63	11/9 返却日延長開始
2011.12	31	133	35	12/21 冬季休業開始
2012.01	31	96	23	1/4 冬季休業終了

平成23年度福山大学附属図書館活動報告

実施時期	企画	内容	人数
4月	図書館オリエンテーション	大学生活スタートに際しての1年次ゼミ毎の図書館利用説明会を実施。	259名
	広島県立図書館との物流の改善についての協議及び合意		
5月	SciFinder 利用説明会	「SciFinder」(データベース)の利用説明会を実施。	37名
	PsycINFO 利用説明会	「PsycINFO」(データベース)の利用説明会を実施。	30名
6月	EBSCOhost 利用説明会	「EBSCOhost」(データベース)の利用説明会を実施。	24名
	第1回 図書館運営委員会開催(第2回:8月/第3回:11月)		
	建築・建設学科 卒業設計展	第1回:工学部建築・建設学科卒業生の卒業研究作品(設計模型)を展示。(第2回:10月(31名))	62名
7月	本のリサイクル コーナー開設	学生・教職員・地域住民の協力(持ち寄り)を得て、古本の自由交換を7月より開始。 ※「中国新聞 福山版」に記事掲載。	-----
8月	中学生 インターンシップ	地元中学校より生徒を図書館業務のインターンシップ(就業体験)実習生として受入。	4名
	第1回「新入生にすすめる50冊の本」刊行委員会 (第2回:10月/第3回:11月/第4回:1月/第5回:2月/第6回、第7回:3月)		
10月	大学祭会期中に図書館の催しとして、3つの企画を実施。		
	EU資料展	ヨーロッパ連合関係資料の展示及びクイズを実施。	2日間 計487名
	美術部 絵画展	本学学友会美術部の作品(絵画)を展示。	
	名画鑑賞会	大学祭会期中に「名画鑑賞会」を開催。	
小学生 図書館見学	地元小学校より児童を招き、図書館の見学を実施。 ※「中国新聞 福山版」に記事掲載。	10名	
2月	国立情報学研究所共用リポジトリサービスの利用について(認可)。		

平成24年度福山大学附属図書館主要行事予定

本学附属図書館が加盟する
大学図書館協議会行事

- ・平成24年度日本薬学図書館協議会近畿・中四国・九州地区協議会総会・・・5月18日
- ・平成24年度日本薬学図書館協議会研究集会・・・・・・・8月23～24日

※全国から薬学系の大学・企業図書館員が集う大きな行事で、今年度は近畿・中四国・九州地区の「総会」・全国規模の「研究集会」が本学附属図書館で開催されます。

本学図書館独自の企画（予定）

予定時期	企 画	内 容	対 象
4 月	図書館 オリエンテーション	大学生活スタートに際しての1年次ゼミ毎の図書館利用説明会。	本学新入生
5 月	SciFinder 利用説明会	「SciFinder」の利用説明会。	本学学生 教 員
	PsycINFO 利用説明会	「PsycINFO」の利用説明会。	本学学生 教 員
	EBSCOhost 利用説明会	「EBSCOhost」の利用説明会。	本学学生 教 員
	『新入生にすすめる 50冊の本』刊行	新入生に是非読んで貰いたい本を紹介。	本学学生
6月 10月	建築・建設学科 卒業設計展	工学部建築建設学科卒業生の卒業研究作品（設計模型）を展示。	一般公開 （学外者歓迎）
8 月	中学生 インターンシップ	地元中学校より生徒を図書館業務の範囲でインターンシップ受入。	地元中学校
9 月	小学生 図書館見学	地元小学校より児童を招いて図書館の見学と所蔵資料の解説。	地元小学校
10月	美術部絵画展	本学学友会美術部の作品（絵画）を展示。	一般公開 （学外者歓迎）
	名画鑑賞会	大学祭会期中に「名画鑑賞会」を開催。	一般公開 （学外者歓迎）

一般学外者の皆様へ ～福山大学附属図書館をご利用ください～

福山大学附属図書館は一般学外者（企業・研究機関の方々、地域住民の方々）のご来館を心より歓迎いたします。

本学図書館は「本館」・「分館」からなり、学術専門書・辞書・文庫本・新聞（全国紙・地方紙）・雑誌に至るまで各種取り揃え、蔵書は両館合わせて33万冊を超えます。

一般の「公共図書館」に対し、「大学図書館」と言えば何か堅苦しそうなイメージを抱かれる方もおられるかも知れませんが、「百聞は一見にしかず」・・・そういうイメージはどうか拭い去って頂き、まずは是非本学キャンパスに足をお運び下さい。一般公開の企画も予定しております！（P9をご参照ください）

■開館時間

曜日	通常期間中	長期休業中
月～金曜日	8：30～19：30	8：30～17：00
土曜日	8：30～16：30（本館）	8：30～12：30
	8：30～15：00（分館）	

■休館日

日曜・祝祭日及び、
本学の定めた休日

※開館カレンダーを両館で
配布しています。
図書館HPからもご確認
いただけます。

■学外者来館時の駐車場と図書館利用証

15号館玄関南側に学外者駐車場があります。自動車でお越しの方は、初めてご来館の際に「駐車許可証」・「図書館利用証」の交付手続きをしてください。「図書館利用証」は貸出手続に必要です。

学外者の方には利用者統計の為、ご来館の度に「学外者利用票」を記入いただいております。

■貸出

本を借りたい時は、図書館利用証と借りたい本をカウンターへお持ちください。

右のシールが貼ってある資料は貸出ができません。図書館内でご利用ください。

（辞書類の参考図書、新聞、雑誌etc）



■返却

借りた本は直接カウンターへお返しください。返却期限は厳守ください。お勤め、その他の事情で期限迄に返却できない場合には必ずその旨をご連絡ください。

■リサイクル本実施中

お手元に不要な本がありましたら、リサイクルコーナーに置き、再活用させていただきますのでお持ちください。

図書館によくある質問 Q & A

Q. 新聞はどんなものがありますか？

A. 主な新聞は以下のものがあります。

本館	毎日新聞 朝日新聞 読売新聞 日経新聞 日経産業新聞 日経流通新聞（日経MJ） Financial Times
	【地方紙】中国新聞 山陽新聞 山口新聞 山陰中央新報 日本海新聞 西日本新聞 四国新聞 愛媛新聞 高知新聞 徳島新聞 中日新聞 京都新聞 神戸新聞
分館	毎日新聞 朝日新聞 読売新聞 中国新聞 週刊Student Times 薬事日報 科学新聞 週刊医学界新聞

Q. 貸出できる冊数と期間は？

A. 学外者の貸出冊数は上限3冊迄で、貸出期間は15日以内となっております。

Q. 図書館でコピーができますか？

A. 学外者もコピーができます。
ただし、図書館内の資料に限ります。カウンターで「文献複写申込書」をご記入ください。（コピー料金は学内者に同じ。P3をご参照ください。）

図書館をご利用頂くにあたって、不明な点は遠慮無く職員にお尋ねください、お待ちしております。

本学へのアクセス（交通手段）

自動車で来学の場合

【山陽自動車道「福山西 IC」～福山大学までのルート】
山陽自動車道「福山西 IC」降り口直前から福山大学が見えて来ます。国道 2 号線松永バイパス 松永ランプを降りて東村町方面へお進みください。駐車場は 15 号館玄関南側の「来客用駐車場」をご利用ください。



JR 松永駅北出口よりスクールバス

JR 松永駅北出口よりスクールバス（無料）乗り場まで徒歩約 1 分。スクールバスは約 15 分毎に運行しており所要時間は約 10 分です。



JR 福山駅より直通バス

JR 福山駅～福山大学への直通バスは福山駅南口バス乗り場より所要時間約 30 分、料金 200 円です。

(※バス運行の詳細は、福山大学 HP「アクセス」からご確認頂けます。)



【編集後記】

恒例ではございますが、福山大学図書館報も本号で第 9 号を迎えました。昨春着任の新館長・新分館長の下、昨年はこれまでに無かった企画の立案と実施に力を入れて来ました。そこで旧来の編集内容とは趣を一新し、「図書館案内」に重点を置いた第 9 号となっています。今後一層図書館の公開、情報の発信、加えて地域住民の方にもご参加頂ける企画にも力を入れて行きたいと考えておりますので、地域住民の方も機に触れて本学図書館に足をお運び頂き、お気軽に本学教育事業の一端を垣間見て頂ければ幸いです。（亀井・川上）

平成 24 年 4 月 2 日発行

編集・発行 福山大学附属図書館

〒729-0292 広島県福山市学園町 1 番地三蔵

<http://libaxp.fulib.fukuyama-u.ac.jp/>